



定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を 実際に行ってみて

平成25年10月30日
社会福祉法人射水万葉会
天正寺サポートセンター
宮垣早苗

射水万葉会天正寺サポートセンターの概要

小規模多機能型居宅介護……登録25名

認知症対応型共同生活介護……定員9名

認知症対応型通所介護……定員12名

夜間対応型訪問介護

訪問介護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

居宅介護支援事業所

配食サービス

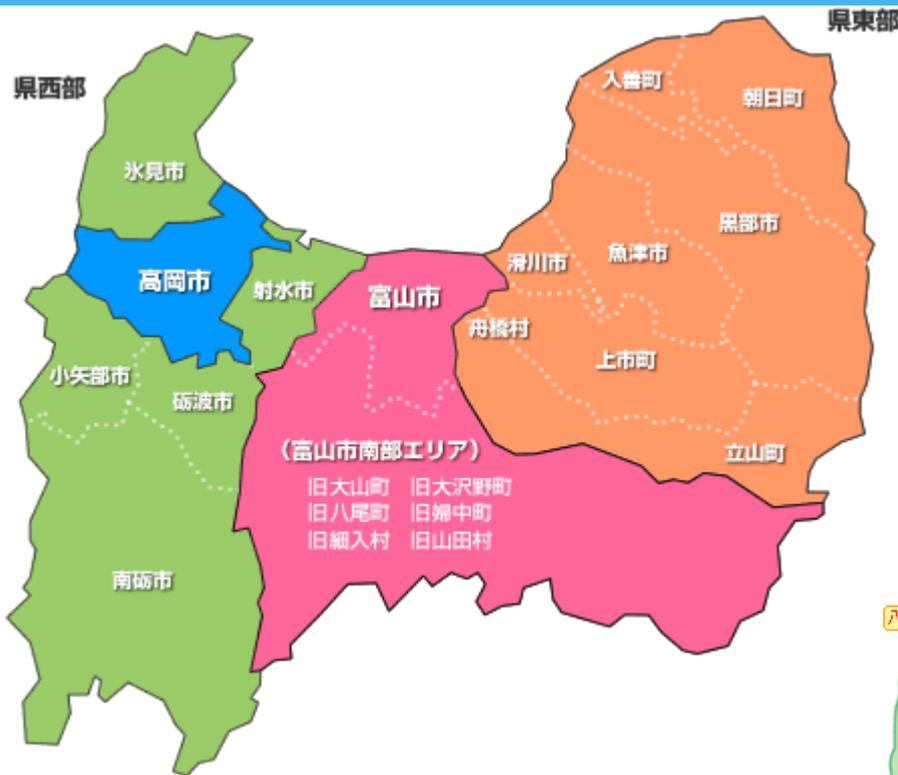
職員数……65名



定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の概要

管理者	常勤1名
計画作成責任者	常勤1名
オペレーター	常勤4名
	非常勤2名
訪問介護員	常勤2名
	非常勤1名
	登録2名
夜勤専門職員	非常勤4名
併設訪問介護事業所職員	4名

富山市の概要



定期巡回・随時対応型訪問介護看護とは

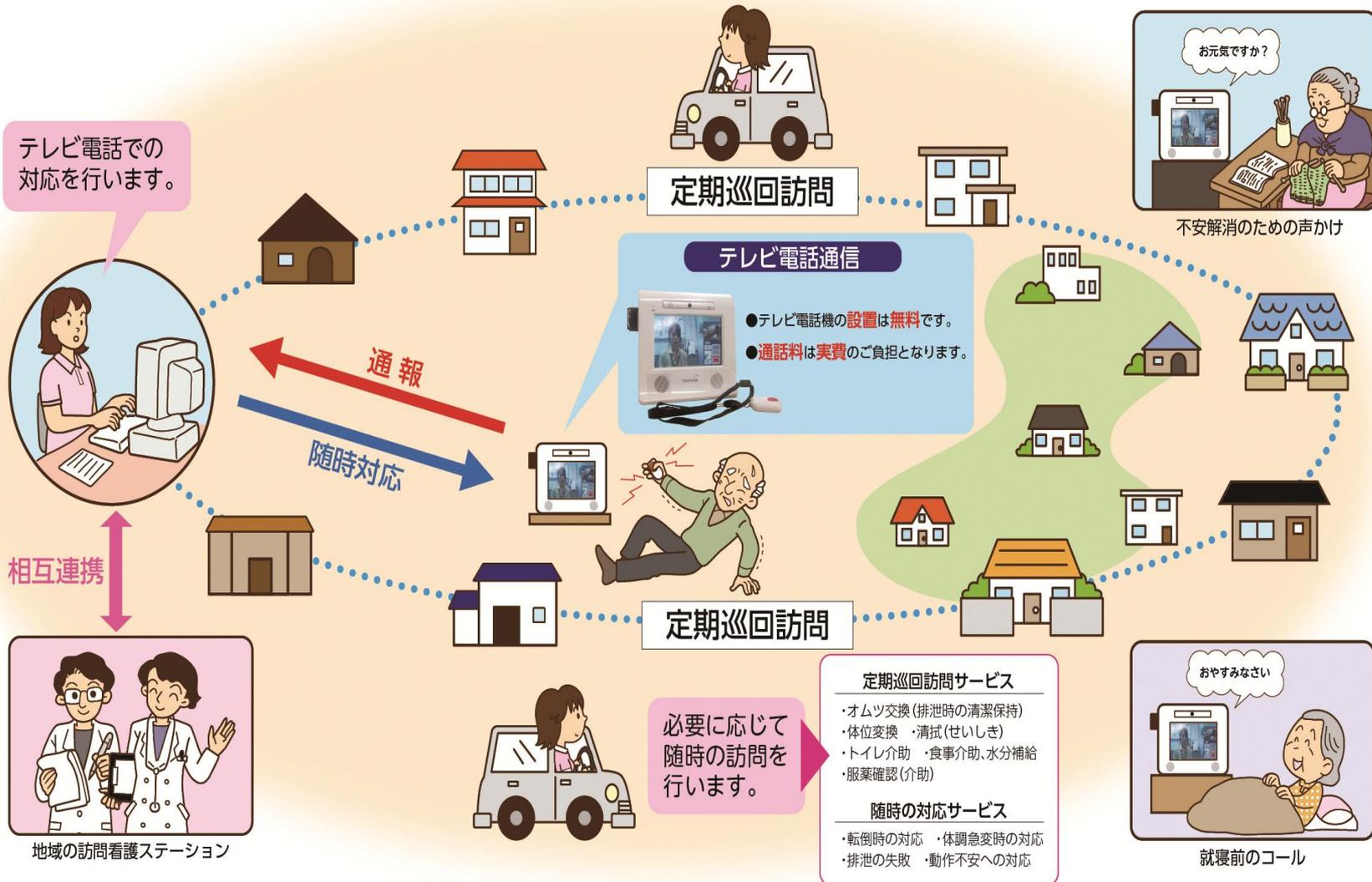
1・サービスの特徴

- ・利用者の心身の状況に応じて、日常生活に必要な身体介護を中心とした1日複数回の定期訪問とそれらに付随した生活援助を組み合わせるもの。
- ・既存の訪問介護の内容や、提供方法にとらわれず、適切な看護師のアセスメントにより個々の心身の状況に応じて真に必要なものが提供される。
- ・通報が可能であり、その時の状況、状態に適切に対応することができる。
- ・介護、看護サービスが一体的に提供される。

サービスの内容

- * **定期巡回サービス**
ヘルパーが定期的に巡回します。
- * **随時対応サービス**
通報を受けたオペレーターが本人や家族に相談援助を行ったり、ヘルパーや看護師の対応の必要性を判断します。
- * **随時訪問サービス**
随時対応サービスでオペレーターが必要であると判断した場合にヘルパーが訪問します。
- * **訪問看護サービス**
看護師等による訪問(医師の指示に基づき実施され、すべての利用者が対象になるものでない)

テレビ電話による24時間365日の安心サービス



報酬

定期巡回・随時対応サービスの介護報酬(基本単位)

	連携型事業所 介護分を評価
要介護 1	6,670単位
要介護 2	11,120単位
要介護 3	17,800単位
要介護 4	22,250単位
要介護 5	26,700単位

連携先訪問看護事業所を利用する場合の訪問看護費(連携先で算定)



2,920単位
3,720単位

※テレビ電話の通話料は、実費をいただきます。

(2012年4月1日現在)

定期巡回・随時対応サービスの介護報酬(他サービスの利用)

(通所系サービス利用時の1日当たり減算額)

	介護・看護利用者	介護利用者
要介護 1	▲201 単位	▲145 単位
要介護 2	▲302 単位	▲242 単位
要介護 3	▲450 単位	▲386 単位
要介護 4	▲550 単位	▲483 単位
要介護 5	▲661 単位	▲580 単位

(短期入所利用時の1日当たり日割り単価)

	介護・看護利用者	介護利用者
要介護 1	305 単位	219 単位
要介護 2	458 単位	366 単位
要介護 3	682 単位	586 単位
要介護 4	833 単位	732 単位
要介護 5	1,002 単位	878 単位

通所系サービス利用例

- 要介護 3 の介護・看護利用者
- 月8回通所介護を利用

20,720 円 - (450 円 × 8 回) = **17,120 円**
(利用者負担全体としては、これに通所介護費が追加)

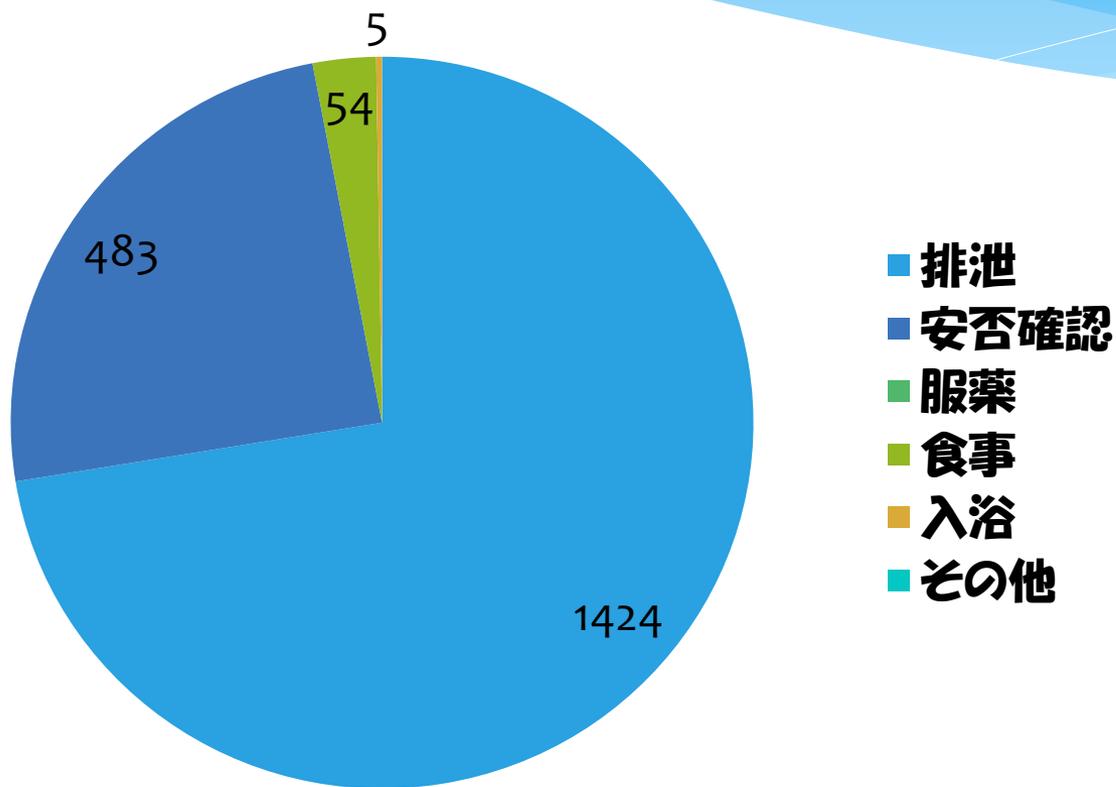
ショートステイ利用例

- 要介護 3 の介護・看護利用者
- 月8日短期入所生活介護を利用

682 円 × (30 日 - 7 日)[※] = **15,686 円**
(利用者負担全体としては、これに短期入所生活介護費が追加)
※ 退所日については減算の対象としない

定期訪問の内容

平成25年8月

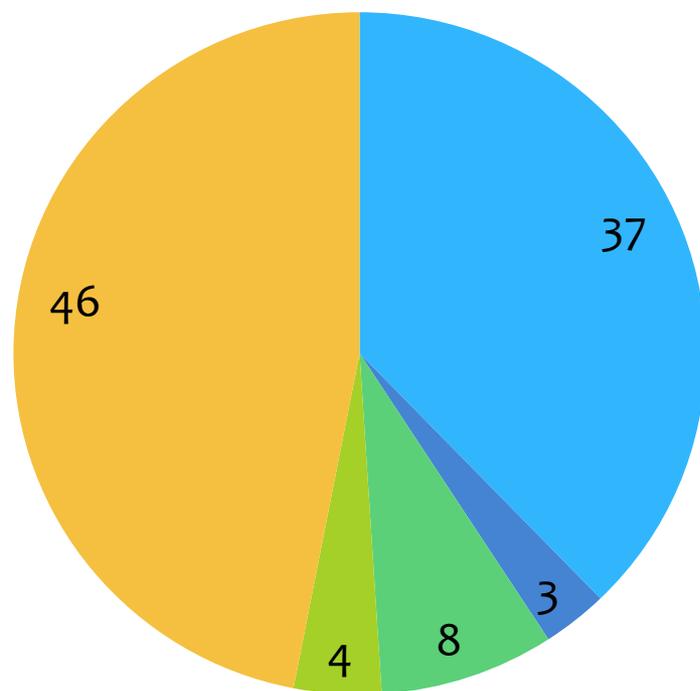


利用者24名

総訪問回数1,874回

随時訪問の内容

平成25年 8月



- 排泄
- 転倒・転落
- 体調不良
- コールのみ
- その他

総コール数 99回
内 深夜コール 5回
深夜訪問 5回

その他

- 生活のパターンが決まるまでの随時
- 不安解消

事例 ①

- ・女性
 - ・77歳
 - ・要介護4 認知症高齢者の日常生活自立度 自立 寝たきり
 - ・既往症 関節リウマチ 糖尿病
 - ・家族の介護力 長女は県外に居住 孫が市内に住み時々訪問可能
- < 本人の生活に対する意向 >
できる限り、自宅で生活したい。
- < 利用されていた介護サービス >
- ・訪問介護 3事業所(乗降介助含む)
 - ・訪問入浴
 - ・福祉用具

第3表

週間サービス計画表

作成日

平成24年2月13日

利用者氏名 ██████████ 殿

		月	火	水	木	金	土	日	主な日常生活上の活動
深夜	4:00								
	6:00								
早朝	8:00	8:00~8:59	8:00~8:59	8:00~8:59	8:00~8:59	8:00~8:59	8:00~8:59	8:00~8:59	起床
	10:00	訪問介護 ██████████	インスリン注射						
午前	12:00					訪問入浴 ██████████			朝食
	14:00	14:00~14:59	14:00~14:59	14:00~14:59	14:00~14:59	14:00~14:59	14:00~14:59	14:00~14:59	テレビ
	16:00								インスリン注射
	18:00								昼食
午後	20:00	訪問介護 ██████████							
	22:00								
	24:00								インスリン注射
	2:00								夕食
夜間	4:00	21:30~21:59	21:30~21:59	21:30~21:59	21:30~21:59	21:30~21:59	21:30~21:59	21:30~21:59	
	6:00	知人							
深夜	8:00								
	10:00								

週単位以外のサービス 通院： 県立中央病院(内科、和漢、麻酔科)、乗降介助(受診時)、福祉用具貸与(特殊寝台、特殊寝台付属品)

サービス依頼時の課題

1. 身体をさっぱりし気持ちよく過ごしたい。
2. 病状が安定したい。
3. メリハリのある生活をしたい。
4. 安心して生活したい。

サービス導入時のアセスメント (訪問看護)

- ・自力の側臥位可能、左側臥位にて食事経口摂取希望され可能
- ・自己内服、インスリン注射自立
- ・下肢、自己リハビリにて関節固縮予防
- ・気力、精神的な自立あり
- ・疾患憎悪の恐れあり進行観察必要
- ・糖尿病に関して過食の注意必要
- ・膀胱炎症状の観察必要
- ・オムツ使用による皮膚トラブルの恐れあり

課題を・・・

- * **解決するために**
- * **1. 排泄介助のための訪問時間を増やす**
- * **居室の清潔保持、ベッド回りの清潔保持**
- * **排便があったときは、すぐに交換する**
- * **2. 1日3食、病状にあわせた栄養が摂れる**

第3表

週間サービス計画表

作成日

平成24年5月17日

利用者氏名 ██████████ 殿

	月	火	水	木	金	土	日	主な日常生活上の冠
深夜	4:00							
	6:00							
早朝	8:00	8:00~8:20	8:00~8:20	8:00~8:20	8:00~8:20	8:00~8:20	8:00~8:20	起床
		定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	インスリン注射
午前	10:00							朝食 テレビ
	12:00	13:00~13:20	13:00~13:20	13:00~13:20	13:00~13:20	13:00~13:20	13:00~13:20	インスリン注射 昼食
午後	14:00	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	10:00~13:30 通所介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	
	16:00							
夜間	18:00	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	インスリン注射
		定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	夕食
深夜	24:00	23:00~23:20	23:00~23:20	23:00~23:20	23:00~23:20	23:00~23:20	23:00~23:20	インスリン注射
		定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	
	2:00							
	4:00							

週単位以外のサービス

通院： 県立中央病院(内科、和漢、麻酔科、泌尿器科)、乗降介助(受診時)、福祉用具貸与(特殊寝台、特殊寝台付属品、スロープ)

第3表

週間サービス計画表

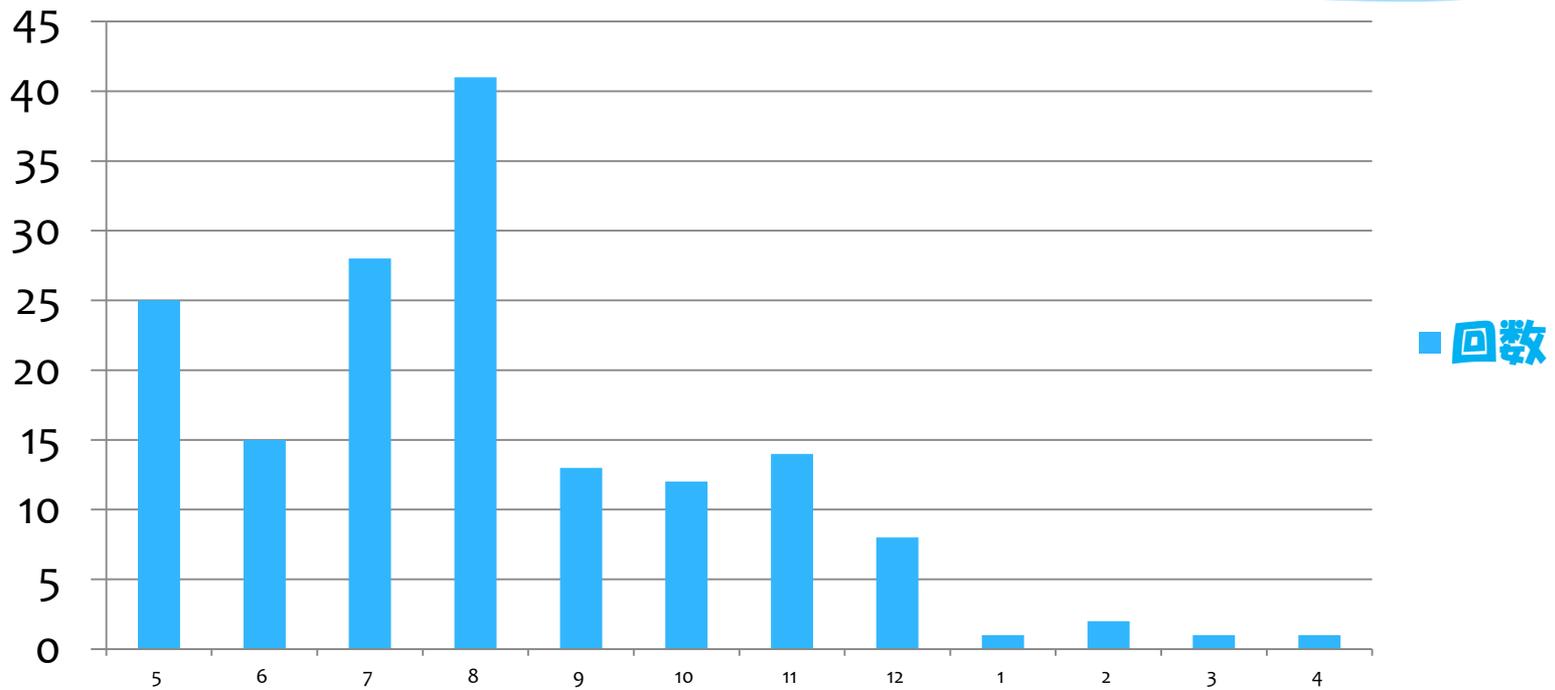
作成日

平成24年11月12日

利用者氏名 ██████████ 殿

		月	火	水	木	金	土	日	主な日常生活上の活動
深夜	4:00								
	6:00								
早朝	8:00			9:00~9:20			9:00~9:20		起床
	9:30~9:50	9:30~9:50	定期巡回訪問介護	9:30~9:50	9:30~9:50	定期巡回訪問介護	9:30~9:50	定期巡回訪問介護	インスリン注射
午前	10:00	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	9:30~15:30 通所介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	9:30~13:30 通所介護	定期巡回訪問介護	朝食 テレビ
	12:00	13:00~13:20	13:00~13:20	入浴	13:00~13:20	13:00~13:20	入浴	13:00~13:20	インスリン注射
午後	14:00	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	食事	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	食事	定期巡回訪問介護	昼食
	16:00								
夜間	18:00	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	18:30~18:50	インスリン注射
	20:00	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	夕食
深夜	22:00								
	23:45~24:05	23:45~24:05	23:45~24:05	23:45~24:05	23:45~24:05	23:45~24:05	23:45~24:05	23:45~24:05	
	24:00	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	定期巡回訪問介護	就寝
	2:00								
	4:00								
週単位以外のサービス		通院: 県立中央病院(内科、和漢、麻酔科、泌尿器科)、訪問介護(乗降介助)、福祉用具貸与(特殊寝台、特殊寝台付属品、スロープ)							

随時訪問の推移



利用の効果

- * <巡回訪問で>
- * 決まった時間に、3食摂ることにより生活のリズムができた。
- * 柔軟な時間対応や計画変更により清潔が確保できた。

- * <報告による、より一層のケアマネージャーとの連携で>
- * 友人や、有償ボランティアにケアプランの中に入れてもらうことができた。

- * <介護と看護を一体的に>
- * 安全の確保
- * 体調の把握
- * 本人の安心

事例②

- * **要介護1**
- * **女性**
- * **認知症高齢者の日常生活自立度 Ⅱb**
- * **既往症 胃癌**
- * **サービス導入前 訪問介護 生活2/週**
- * **課題 どのような生活をしているのかわからない**
- * **服薬ができていない**

導入の効果

* 1日3回の服薬確認と安否確認の訪問 *

その結果..

1、生活が把握できた

- ・デイサービスの利用、配食の利用、自立の支援

2、訪問看護のアセスメントにより病状の把握が的確に

医療につなげることができた

- ・延命せず自宅でできるだけ生活したいとの本人の希望あり
- ・受診や入院の時期について
- ・アセスメント→訪問看護→医療訪問看護

3、地域との関わりを作ることができた

- ・1人暮らしへの地域のバックアップ

事例3

- * 看取りのケース
- * 要介護5 「自宅で最期を」
- * 医療の訪問看護と連携
- * ケアプランの中で行うこと
 - ・排泄介助
 - ・体位交換
 - ・水分補給

結果

本人の希望通りの看取りができた

< 私たちにできたこと >

- ・状況の把握
- ・安楽な姿勢の確保
- ・声掛け
- ・報告により看護へ、医療へつなげること

今後の課題

- * 訪問看護との連携
- * ケマネージャーとの連携
- * 訪問看護への理解
- * アセスメントと自立支援
- * 地域で支えるということ
- * 介護と医療の連携
- * もっと地域密着型へ